



ある種の蔬菜は、平地に於ける夏季の栽培が難しいと考へられてゐます。然し、夏季の蔬菜も適當な品種を選ん

甘藍の本圃は、水田にするか、「浸透灌漑」を行ふ事ができるか、他の場合より結果がよい。浸透灌漑の時刻は、午後九時頃に水を畦溝

初期のうちにはBHC(ピー・エツチ・シー)或はDDT(デイ・デイ・デイ)、魚藤精乳劑などで徹底的に駆除すべきです。

「花椰菜」夏季栽培に適した品種としては、「喜樹早生(在來早生)」を挙げる事ができます。

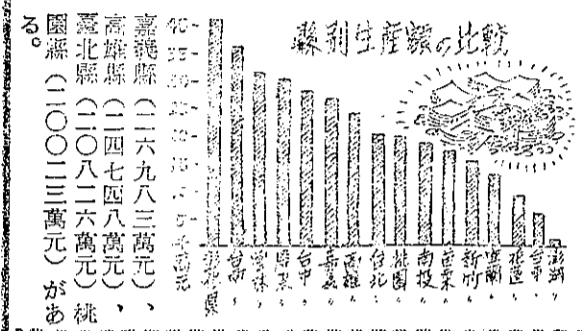
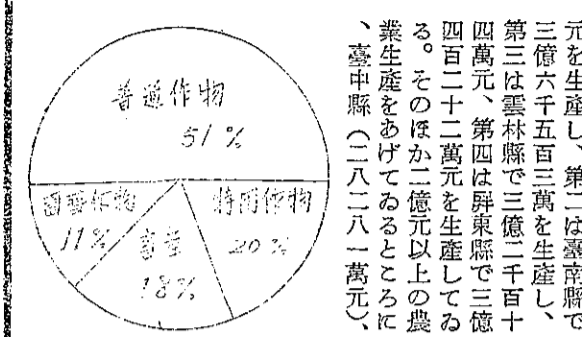
追肥は初めは薄くして施します。最初から濃厚な肥料を追肥に使用しますと、生育を阻害する事でなく、腐敗病をも発生させる恐れがあります。

「結球白菜」は、夏季の平地栽培は少し困難な點があります。高冷地栽培でしたら、「芝系統」の品種を選んで、三月下旬に播種します。

最近では、トマトの栽培には品種の選擇が大切な事が一般に理解されて來て、これは非常に好い傾向と思ひます。

好な事で、これにより根群の發育が盛んになり、適當に水分が保持されます。

臺灣の農業生産 農林廳の統計によれば、民國四十年の臺灣の農業生産總額は、三十七億七千三百七十六萬五千五百三十三元となり、農業總戸数は、六十六萬一千二百五十五戸で、平均すると毎戸平均五十七百八元生産したことに



「胡瓜(キュウリ)」栽培には「立秋」あるいは「ヤマト餘蔭」などが適當な品種です。灌漑の便利や、高畦を作るために、土地は水田が適して

「四季豆」平地に於ける栽培は、気温が高く、日射時間ながいため、開花結實が不可能になります。高冷地栽培ができるので、高冷地栽培が耐暑性が強く、

「大根」夏季栽培には「四十日群」などの耐暑性の強い早生品種を選びます。播種時期は平地に於いては四月中旬から下旬、高冷地では五月上旬から六月までが適期です。

魚藤精の何れを使用しても効果がありません。夏季栽培には「DDT」或は「魚藤精」を撒布します。魚藤精はBHC乳劑を撒布します。なほ、DDTを撒布する事は、六月から七月にかけて、注意を要します。

人口を有するものに雲林縣(三七四八九五人)、屏東縣(三二二八三三人)、臺中縣(三八六三四八)及び嘉義縣(三〇一六一四人)がある。

